

第39回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【男子】 決勝 E球場 第1試合

佐川町立尾川・黒岩中(高知県) 3-1 仁淀川町立池川・仁淀中(高知県)



〈優勝 尾川・黒岩中 岡本投手〉



〈準優勝 池川・仁淀中 片岡投手〉

平成29年8月20日(日)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
尾川・黒岩中(高知県)	0	1	1	0	1	0	0			3
池川・仁淀中(高知県)	0	0	0	0	1	0	0			1

【バッテリー】 〈先攻〉岡本 宗士 - 田村 健悟

〈後攻〉片岡 久也 - 西森 基

【長 打】

〈本塁打〉

〈三塁打〉

〈二塁打〉西森 義人(尾), 福原 樹希也(池)

【戦 評】

高知県勢同士の対決となった男子の決勝戦は、大会屈指の好投手同士の投げ合いと両チームの堅守で大接戦となった。2回表尾川・黒岩中の攻撃、一死2・3塁から高木のレフト前ヒットで先制した。なおも2回表、二死2塁から田村のレフト前ヒットで追加点を奪う。5回には、二死2塁から山下真季のセンター前タイムリーヒットで3点目を奪う。池川・仁淀中の反撃は5回裏、二死3塁から掛水のレフト前タイムリーヒット1点を返す。その後はヒットが出るものの、岡本投手の丁寧なピッチングの前に得点できず、勝負を決した。

【勝者インタビュー】

監督談

みんなで守り、勝てるように投手力も含めてしっかりと守りの練習をしてきました。子どもたちの「絶対にこの舞台に立ちたい」という思いで、日本一と言えるぐらいの練習ができたと思っています。昨年度の準優勝チームのメンバーからは大きく入れ変わり、ゼロからのスタートだったので正直ここまで来られるとは、本当に嬉しいです。

主将談

攻撃面では、1本ずつつなぐことができ、それが得点に結びついたのでと思います。また守備では、長打を打たれても、慌てずに声をかけ合い、全員でよく守れたと思います。試合中の雰囲気も最高で、これまでで一番よかったです。今までみんなで練習を頑張ってきてよかったし、このチームで本当によかったです。

感動！夢舞台！！ 絆を繋げ 九州の地で！